

| 科目名         | 担当教員  | 学期   | 単位 |
|-------------|-------|------|----|
| 方法論セミナー（経験） | 久米 郁男 | 夏季集中 | 2  |

### 講義概要

本講義は、博士課程進学希望者を対象として早稲田大学軽井沢セミナーハウスでおこなう合宿形式の夏季集中講義です。前期の方法論（経験）で学んだことを踏まえて、その上級編として開講します。そこでの目標は、経験的分析の根幹をなす記述的・因果的推論の方法を、二通りの方法でより深く身につけることにあります。まず、第1は、前期の方法論講義の応用編の延長として、政治学の分野で評価の高い研究を方法論的に検討すること、第2は、受講生が実際に計量分析を試みることによって、因果関係推論の際に重要な変数のコントロールなどをより実践的に理解することです。

#### （1）経験的分析応用編

前期講義で学んだ方法論につき、KKVの議論をより深く理解し、その観点から政治学の分析を方法論的に読み込む訓練をします。なお、KKVを理解する上で統計学の基本的理解が必要です。そこに不安がある人は、クールセミナーまでに佐藤信『推計学のすすめ』講談社ブルーバックスを読み込んでおいてください。方法論的に検討する作品は以下の通りです。

- ・ロバート・パットナム『哲学する民主主義』NTT出版（貸与）
- ・ベネディクト・アンダーソン『増補版 想像の共同体』（コピー配布）

#### （2）計量分析クリニック

前期で学んだ計量分析の手法を用いて、各自計量分析を準備してもらい、それを計量分析クリニックで発表してもらいます。その発表に対して、担当教員からコメントをする形で、計量分析の実際的手法の体験をしてもらいます。なお、分析に利用できるデータは、前期の講義で使用したデータの他に、インターネット上で利用可能なデータを事前に開催するワークショップで紹介します。

### シラバス

- [第1回] 計量分析をやってみよう準備ワークショップ：クエスチョンの設定
- [第2回] 計量分析をやってみよう準備ワークショップ：データの所在
- [第3回] 計量分析をやってみよう準備ワークショップ：分析の実施
- [第4回] 経験的分析の目指すもの：方法論講義をふりかえって
- [第5回] 多国間比較の方法的問題
- [第6回] 2国間比較の方法的問題
- [第7回] 1国研究の方法的問題
- [第8回] 名作に学ぶ方法論： 哲学する民主主義を読むパート1
- [第9回] 名作に学ぶ方法論： 哲学する民主主義を読むパート2
- [第10回] 名作に学ぶ方法論： 想像の共同体をどう読むか
- [第11回] 計量分析クリニック
- [第12回] 計量分析クリニック
- [第13回] 計量分析クリニック
- [第14回] 計量分析クリニック
- [第15回] 計量分析、質的分析、分析のロジック

### 教科書

G. キング・R. コヘイン・S. ヴァーバ『社会科学のリサーチ・デザイン』  
増山幹高・山田真裕『計量政治分析入門』

### 参考文献

### 評価方法

講義は、参加者全員が指定文献を読んでいることを前提に講義と討論形式を併用して行う。報告者はあらかじめ決めずに、その場で指名して報告を行ってもらう予定である。成績評価は、討論への参加度と各自におこなってもらう計量分析で行う予定である。

### 関連URL

<http://www.geocities.jp/kumeikuo/>

### 備考